

— 論文 —

## ESCAP 地域で実施された 生活時間調査と生活行動分類 (上)

中山 節子

The Time-use Survey Undertaken in ESCAP Region and Classification of  
Activities for Time-use Statistics (Part I)

Setsuko NAKAYAMA

The growing interest in time-use data has led to rapid increases in the number of countries that have undertaken time-use survey and created a demand for the institutionalization of time-use on the global level. The United Nations Economic and Social Commission for Asia and the Pacific encourages statisticians and national statistical offices to undertake time-use surveys and collect information in the Asian and Pacific region. It also has been making an effort at developing a technical guide on data collection methods and a classification of time-use statistics that can be adapted to both developing and industrial countries. The purpose of this study is to collect time-use data undertaken in ESCAP region and analyze "Structure of the United Nations International Classification of Activities for Time-use Statistics" for the possibility of creating the standard of classifications in Asia and the Pacific region.

### 1. はじめに

生活時間研究は人間の生活の時間的側面を把握するものであり、一国、地域の生活文化や生活様式の理解に欠くことができないものである。また世帯の生活時間調査は、家族員の時間配分の相違から家族内人間関係やジェンダー関係を読み解く貴重なデータを提供してくれるものとして1990年代以降世界的規模で注目されている。例えば1995年、北京で開催された国連の第4回世界女性会議の「行動綱領」の重点事項の中に、「報酬のある労働と無報酬労働における女性と男性との差異に敏感な生活時間調査に向けて諸活動の国際的分類を開発し、性別データを収集

する」(206項(g))とある。Eurostat (the Statistical office of the European communities) は、「ヨーロッパ統一生活時間調査」を計画し、1996年にプレテストをスウェーデン、イタリアで、続いて欧州18ヵ国でパイロット調査を実施した。

1990年代、国際的規模で、開発途上国・先進国を問わずアンペイド・ワークへの関心が高まり、従来の国民経済計算では無視されていた家事・育児・介護・世話・ボランティア活動への注目から、生活時間調査が注目されるようになった。その傾向は21世紀においてますます強くなってきている。

1990年代後半にヨーロッパでは生活時間統一調査が進み、2000年以降は、国連アジア太平洋経済社会委員会 (UNESCAP: Economic and Social Commission for Asia and the Pacific: 以下 ESCAP と略記<sup>1)</sup>) においても生活時間調査の重要性が自覚されてきた。国際的規模で生活時間調査は、政策的に脚光をあびるようになった。

ESCAP 統計部は統一の方針を示していないが、この間国連が独自の SNA 対応の分類を開発し<sup>2)</sup>、ESCAP 地域各国の生活時間調査もこの影響をうけて、この分類に対応した調査が断続

的に行われるようになった。多くの開発途上国を加盟国とする ESCAP は、生活時間調査をアンペイド・ワークとジェンダー格差の問題を分析するツールとしてその重要性を強調している (UN 2003)。

しかしながら ESCAP 地域における生活時間調査そのもの、また生活時間に関する研究への取り組みは十分であるとはいえない。気候、宗教、民族、言語、歴史、経済などのあらゆる点で、アジアは、ヨーロッパ以上に多面性を持ち、調査も研究も困難だからである。

そこで、本稿の目的は、第一に、これまでほとんど行われていない ESCAP 地域における既存の生活時間調査を収集すること、第二において、国連国際統一生活時間分類 (ICATUS: The Trial International Classification of Activities for Time-use Statistics) を中心に生活時間行動分類の問題点を分析し、ヨーロッパ統一調査のようなアジア・太平洋の生活行動分類の統一の可能性を探ることである。

## 2. 研究方法についての背景と筆者が採用した研究方法

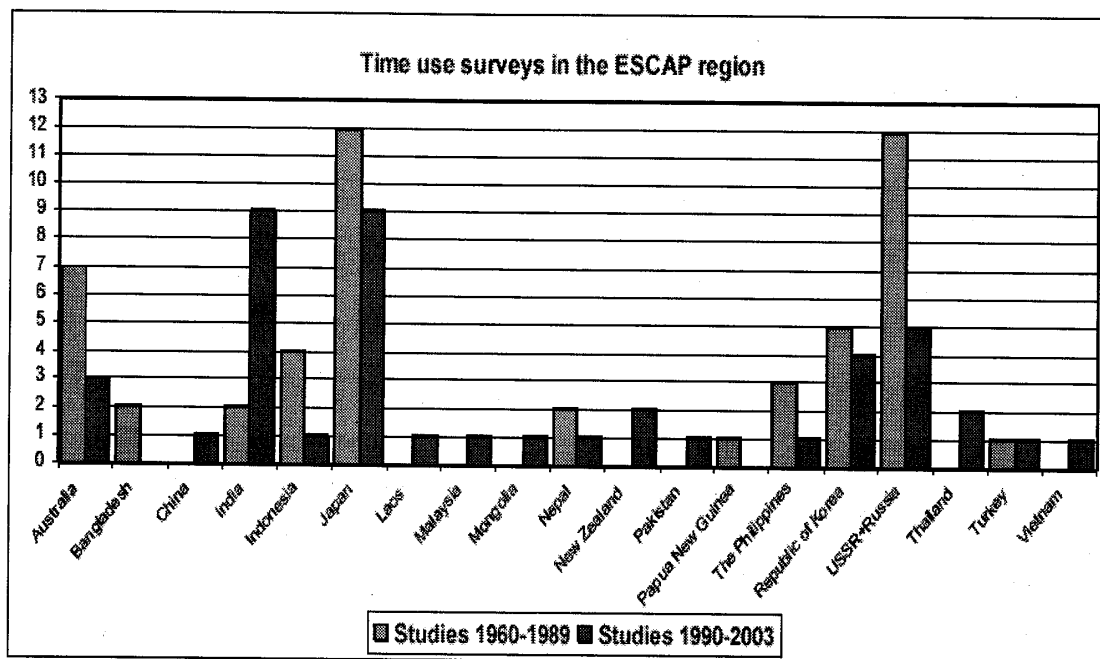
2002年、ESCAP は国連ミレニアム宣言に伴うミレニアム開発目標 (MDGs)<sup>3)</sup> に対して、プログラムの見直しと再編を行い、ESCAP 全体の会議構造と機構の改革を行っている。それまでに2年毎に開催されていた ESCAP 統計委員会は、2002年の第13回会合で廃止され、2003年から統計小委員会として名称を変更し、新たに設置された ESCAP 委員会の一つである貧困

1 この委員会への加盟国は2004年現在52ヵ国 (域内加盟国48ヵ国)、準加盟メンバーは9地域である。

2 第28回統計委員会 (The Statistical Commission at its twenty-eight session) は、国連統計局に更なる研究のために、生活時間統計の分類草案 (a draft classification of time-use statistics) 作成を求めた。国連統計局はこれを受けて、生活時間調査において開発途上国、先進国の両方で適応できる試験的国際分類を開発している。この試験的分類の目的は自国の状況に適応する分類体系を組み立てたり、また国際比較を試みたりして、生活時間調査に興味を持つ国を援助することである。統計局は、1997年10月13日から16日にニューヨークで分類開発のための最初の会議を開催し、専門家として以下の18人と二つの国際機関が参加した。参加者は、Michael Bittman (Australia), Dabilani Buthali (Botswana), Andy Harvey (Canada), Chris Jackson (Canada), Abaynesh Makonnen Gizaw (Ethiopia), Iiris Niemi (Finland), Jacques Charmes (France), Luisella Goldschmidt-Clermont (France), Indira Hirway (India), Linda Sabbadini (Italy), Katsuya Akasaka (Japan), Parsla Eglite (Latvia), Mercedes Pedrero (Mexico), Meena Acharya (Nepal), Gustav Haraldsen (Norway), Margarita F. Guerrero (Philippines), Linda Stinson (United States), Lourdes Urdaneta-Ferran (Venezuela). The Statistical Office of the European Community (Eurostat) and the International Labour Office (ILO) であった。

専門家グループは、2桁の番号で分類を示す国連生活時間統計のための試験的行動分類 (The UN Trail Classification of Activities for Time Use Statistics (ICATUS)) を提言した。その後の会議で、この分類は3桁の番号で示す分類へと発展した。現在パレスチナとナイジェリアで、この分類が使われており、南アフリカとモンゴルで採択、インドで検討されている (国連統計局ウェブサイト [http://unstats.un.org/unsd/methods/timeuse/icatus/icatus\\_1.htm](http://unstats.un.org/unsd/methods/timeuse/icatus/icatus_1.htm))。

3 2000年9月、第55回国連総会にて新世紀において解決すべき課題を盛り込んだ国連ミレニアム宣言が採択され、各国はこの宣言を具体化したミレニアム開発目標 (MDGs) を達成目標として掲げた。ミレニアム開発目標 (MDGs) は、貧困撲滅、教育水準の向上、ジェンダー平等、乳児死亡率、妊産婦の健康、HIV/AIDS 対策、環境、国際協力など合計八つの目標から成る (人間開発報告書 2003)。



作成：University of Essex, Institute of Social and Economic Research  
 出所：第一回 ESCAP 統計委員会議題5「国家政策へのアンペイドワーク統合」  
 (URL：http://www.unescap.org/stat/sosl/index.asp)

図1 ESCAP 地域における生活時間調査調べ

撲滅委員会の下部組織として位置付けられた(戸井田 2004)。

その第1回 ESCAP 統計小委員会が2004年2月に開かれ、ESCAP 地域の加盟国と準加盟国30ヵ国と15の国際機関が出席し、13の議題について話し合われた。議題5は、社会統計であり、1. 障害者統計、2. 保健統計、3. ジェンダー統計について取上げられた。3のジェンダー統計では、“Engendering Statistics: Current and future work”と“Integrating Unpaid Work into National Policies”の二つの報告があった。後者の報告、すなわち「国家政策へのアンペイドワークの統合」では Chol Han 氏と Lene Mikkelesen 氏の名で生活時間調査に関する重要な報告があった。

この報告の中で、生活時間調査は、経済学者、社会学者、ビジネスマン、ジェンダーアドボケイト、政府高官などの間で関心が高まり、統計学者は最低一度は生活時間調査を実施している国の数を増やすようにし、また、通常生産され

る統計の一つとして生活時間を組み込むよう要請していると述べている。

そして、Essex 大学の調べによる ESCAP 地域で行われた生活時間調査を引用し、ESCAP 地域では、1960年以来19ヵ国95の生活時間調査があると説明している。ここでとりあげられている調査は、1960年から2003年までに行われた生活時間調査であり、オーストラリア、バンラデッシュ、中国、インド、インドネシア、日本、ラオス、マレーシア、モンゴル、ネパール、ニュージーランド、パキスタン、パプアニューギニア、フィリピン、韓国、ロシア、タイ、トルコ、ベトナムの19ヵ国についてのデータが1960年から1989年までと1990年から2003年までの二つに区分されて表示されている(図1)。しかしこの図には、それぞれの詳細な実施年や調査主体や概要についての注記がみられず、原資料へのトレーサビリティが困難でユーザーフレンドリーではない。

たとえば、図中で取り上げられている日本の

調査についてみれば、1960年から1989年までに  
行われた調査数は12となっており、1990年から  
2003年に行われた調査数は9と示されているが、  
どの調査をカウントしているかがこのままでは  
不明である<sup>4</sup>。

また、中国の調査は1960年から1989年におい  
ては調査がなく、1990年から2003年においては  
調査数1となっているが、王琪延は、全国調査  
ではないが多数の都市調査が存在することを明  
らかにしている<sup>5</sup> (伊藤他 2004)。

タイの調査は、1960年から1989年においては  
調査がないとされ、1990年から2003年におい  
ては調査数が2となっているが、後述のように、  
タイ統計局では、1960年から1989年に生活時間  
単独調査ではないが、生活時間を内容として含  
む調査を行っている。

以上のことより、この図中に示される数は、  
政府統計か否か、全国レベルか地方レベルか、  
あるいは部分的に生活時間が含まれている調査  
か単独調査かなど、どのレベルの生活時間統計  
をピックアップしたものであるのかの基準が明  
らかでない<sup>6</sup>。

4 日本において大規模な生活時間調査を行っている  
のは、政府統計では「社会生活基本調査」と、一部  
「労働力特別調査」があり、またNHKの「国民生  
活時間調査」がある。その数を1960年から1989年と  
1990年から2003年のそれぞれを挙げてみると、1960  
年から1989年においては、「社会生活基本調査」が  
1976年、1981年、1986年と3回、NHK「国民生  
活時間調査」が1960-61年、1965年、1970年、1973年、  
1975年、1980年、1985年の7回、「労働力特別調査」  
での生活時間関連調査は1973年、1976年に2回実施  
されており、合計12調査となるので図中の数と一致  
する。しかし、1990年から2003年においては、「社  
会生活基本調査」が1991年、1996年、2001年の3回、  
NHK「国民生活時間調査」が1990年、1995年、  
2000年で3回で、合計6回となり、図に示された数  
9とは異なる。

5 王氏の調べでは、国家統計局の社会司及び各省統  
計局が行った生活時間調査が存在する。1982年に北  
京、上海、大連、重慶など9市で調査が実施されて  
おり、1986年に北京市で行われている。

6 この図の根拠については、<http://www.iser.essex.ac.uk/mtus/resource/technical.php> でかろ  
うじて理解を助けてはくれる。

以上のように第1回 ESCAP 統計小委員会での  
Chol Han 氏 と Lene Mikkelesen 氏の報告  
「国家政策へのアンペイドワークの統合」を出  
発点として、その疑問も含め、本稿においては、  
1990年以降を射程におき、1990年以降の  
ESCAP 地域のデータをすべて収集することと  
した。そのための方法は次のとおりである。

#### (1) 文献検索

UN *Integrating Unpaid Work into Na-  
tional Policies*, 2003<sup>7</sup>

#### (2) ウェブサイトからの検索

7 本書は、ESCAP, UNDP (United Nations Devel-  
opment Programme), UNIFEM (United Nations  
Development Fund for Women) が共同で開発し  
たガイドブックである。このガイドブックは、2000  
年9月と2001年3月にバンコクで開かれた、ペイド  
ワークとアンペイドワークを国家政策へ統合する  
ことについてのワークショップをまとめたものである。  
Module Six: Country experiences: Some practical  
cases は韓国、モンゴル、インドの3カ国の生活時  
間の紹介がある。また、巻末の ANNEX1 Design  
specifications of data collection on time-use in  
selected developing countries, 1995-2000 では、上  
記の3カ国に加えてラオスの生活時間調査の概要が  
入っている。ラオスについては、生活行動分類の中  
身までは詳細に紹介されていない。

8 国連での文書や報告書は、データベース化が進み、  
インターネットでの検索でそれらにアクセスできる  
ように改善されている。国連本部統計局のウェブ  
サイトの「人口統計と社会統計」の中に生活時間  
(Allocation of time and time-use) 調査の項目が  
あり、検索可能である。ESCAP 地域では、オース  
トラリア、インド、日本、ラオス、モンゴル、ニュ  
ージーランド、韓国、タイについて、実施した生活時  
間の基準と方法 (Standards and methods) の概  
要がわかる (<http://unstats.un.org/unsd/demographic/sconcerns/tuse/tu3.aspx>)。

9 各国統計局などがホームページを持っており、ウェブ  
サイト上で生活時間の概要について把握できる調  
査もある。検索の結果生活時間調査について記載が  
あるのは以下の6カ国であり、以下英語表記でのアル  
ファベット順に各国の情報を示す。オーストラ  
リアは、生活時間調査は1992年と1997年に行われて  
おり、2005年から2006年に調査が予定されている。  
1997年の調査についての概要と結果を見ることが  
できる。インドは、1998年から1999年に行った生活時  
間調査の概要と調査結果の要約についてまとめられ  
ている。日本は、総務省統計局の1997年と2001年に  
実施された社会生活基本調査の概要、変遷、調査結  
果などについて、全国と地域別に分けてみるこ  
とができる。ニュージーランドは、1999年に初の生活時  
間調査を行い、同年に報告書が出された。調査概要

- ①国連ウェブサイトから<sup>8</sup>
- ②各国統計局ウェブサイトから<sup>9</sup>
- (3) 図書館
- ③国立国会図書館<sup>10</sup>

- ④独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ)  
アジア経済研究所図書館<sup>11</sup>
- ⑤タイ・バンコックの ESCAP 本部の図書館<sup>12</sup>
- (4) その他

と結果について掲載されている。結果は、50の表になった集計結果や教育や健康・福祉などの分野で分けた調査結果報告などが含まれ、詳細な内容となっている。韓国は、1999年に最初の生活時間調査を行っており、今後5年後とに実施される予定である。調査結果は2000年にレポートとして出版されており、レポートの内容の項目が掲載されている。タイは2001年に初めて生活時間調査を実施したと記載されている。2004年に2回目の調査を行なっている。なお、カンボジアについては、2004年3月に JICA の短期専門家としてカンボジア政府女性・退役軍人省 (Ministry of Women's and Veteran's Affairs) に派遣されていた大竹美登利氏に伴ってカンボジア統計局 (Ministry of Planning National Institute of Statistics) でセンサスを購入した際に、統計局 (Ministry of Planning National Institute of Statistics) の出版リストを入手した。このリストの中に生活時間についての調査はないことを確認した。

10 (2004年8月現在調べ) 国立国会図書館の NDL-OPAC で各国政府が行なった生活時間の報告書の収集状況について検索し、ヒットしたものがないことを確認した上、国立国会図書館東京本館へ行き、各国政府の内外の議会資料等を扱う議会官庁資料室で生活時間調査が含まれる可能性のある統計書・報告書を確認したところ取り扱いはなかった。ESCAP 地域の国、フィリピン、インドネシア、シンガポール、ベトナム、タイなどの総合統計書は、科学技術・経済情報室にあるが、生活時間を含めた総合統計書は存在しなかった。

各国レベルの統計書は、英訳されて出版している可能性も低く、その国の言語資料での検索もおこなったが、アジア諸言語の資料は京都にある関西館に移管していたため、電話で問い合わせたところ、開架資料では見当たらないとの返答であった。

11 アジア経済研究所図書館の OPAC で検索したところ、バングラデッシュについては、政府レベルの調査ではないと思われるが、A. Farouk と Muhammad Ali は、ダッカ大学経済研究所より二つの文献を出している。この二つの文献は“The hard-working poor: a survey on how people use their time in Bangladesh”という同じタイトルで1975年と1977年に出版されている (Farouk & Ali 1975, 1977)。

1977年出版の方に注記として、1973年から1975年にバングラデッシュの七つの労働組合での記述的研究報告との記載があった。また、A. Farouk は、プロジェクトリーダーとして、バングラデッシュでの貧困者と農村女性 (6村の調査) を行い、1979年に “Time use of rural women: a six-village survey in Bangladesh” として報告書がある。中国についても、政府レベルの調査ではないが、日中女性の労働時間の比較研究のため、1998年に中国北京市に在住する20~50代の有職既婚女性を対象に行った生活時

間調査が存在する (アジア女性研究第9号)。インドネシアについては、独立行政法人国際協力機構 (JICA) 放送管理の専門家山内正剛氏により行なわれた生活時間調査があり、ジャカルタ首都圏の520人にインタビュー調査を行ったものである。これは、インドネシアで初めての生活時間調査と紹介されている (独立行政法人国際協力機構1993)。タイについては、タイ政府統計局が1985年に生活時間含む調査を行い、1987年に統計書を発行していることを確認した (Thailand National Statistical Office 1987)。また、この調査は、1985年だけでなく続く5年後ごとに調査が行われており、1990年と1995年の調査があることを確認した。既述ウェブサイト検索では、2001年に初めて生活時間調査を実施したと記載されていたが、さらに過去の調査が存在する。そのほかにもまた、芝原 (2002) の、タイ王国東北部農村での30日分の日誌帳を対象14世帯に留め置き、各日24時間を対象に生活時間のうち社会生活行動時間のみを世帯に記帳させて、生活構造における野生動物採取の位置付けを研究した文献もある。

12 この図書館は、2004年4月にリニューアルしており、図書、ドキュメント類の書類は、ハードの形でなく、CD-ROM やデジタルデータの形で保存を進めているとのことであった。2004年8月16日に ESCAP 内の図書館を特別に利用することを許可され、訪問した際、ESCAP 図書館の OPAC で検索した結果、該当するものはヒットしなかった。

13 2004年8月16日に国連 ESCAP 図書館を特別に利用することを許可されて訪問した際、ESCAP 図書館の OPAC で検索がない場合に多く使われている検索エンジンである Google を紹介された。

そこで得られた情報については、すでにこれまで述べてきた①から⑥で明らかになっているものが多く、情報を補足する内容に留まった。例えば、1998年から1999年にインド政府によって行われた生活時間調査は、六つの地域を取り上げたパイロット調査であり、その地域別詳述から調査の概要を更に詳しく把握できたり、調査の種類 (単独調査か、複数の目的がある調査かなど) が明らかになる情報などの補足的内容である。しかしながら、これまで得ることができなかったものとして、インドネシアの生活時間調査の調査用紙をこの検索によって得ることができた。この調査は、1998年にインドネシア政府統計局によって100の村を対象に行われた調査で、社会的制約と生活時間配分の情報を得るために実施されたものである。プレコード式の調査であり、特徴的な点は対象者が0歳児から成人までということであろう。ここでは、日本以外の国の生活時間調査を中心に検索したが、NHK 放送文化研究所世論調査研究員中野佐和子氏が行った幼児生活時間調査2003年、首都圏に住む未就学児1500人の調査なども検索されている。

表1 ESCAP 加盟国中の生活時間調査実施の動向

国名 <sup>(1)</sup>	人口 <sup>(2)</sup> (百万人)	宗教 <sup>(3)</sup>	一人当たり GDP (US\$) <sup>(4)</sup>	生活時間調査 <sup>(5)</sup>		
				～1989 の調査回数	1990～2004 の調査回数	今後予定 がある
オーストラリア	19.66	K,E,O	25,801.00	7	6	○
バングラデッシュ	131.20	I,H,B,C	363.30	2	—	—
カンボジア	13.47	B	272.00	— <sup>(6)</sup>	<sup>(8)</sup>	—
中国	1,284.90	B,C,I	966.00	2	1	—
インド	1,052.00	H,I,C,B,O	471.00	4	9	—
インドネシア	211.06	I,P,K,H	804.00	4	1 <sup>(9)</sup>	—
日本	127.44	O,B,C	31,277.00	12	6	○
ラオス	5.53	B	333.00	1	—	—
マレーシア	24.52	I,B,H	3,868.00	1	—	—
モンゴル	2.59	B	447.00	1	—	—
ネパール	23.70	H,B,I	230.00	2	1	—
ニュージーランド	3.93	E,O,K	14,804.00	—	2	—
パキスタン	144.44	I,H,C	471.00	—	1	—
パプアニューギニア	5.52	P,K,O	541.00	—	1	—
フィリピン	79.50	K,P,I	980.00	3	1	—
韓国	47.64	B,P,K	10,013.00	5	4	○
ロシア	143.25	O,I,K,B	2402.00	13 <sup>(7)</sup>	5	—
タイ	62.80	B,I	1990.00	1	4 <sup>(10)</sup>	○ <sup>(11)</sup>
トルコ	69.63	I,C	2608.00	1	—	—
ベトナム	79.88	B,O,I	428.00	—	1	—

注(1) 正式加盟国かつ生活時間調査があった国を表示。

(2) 出所は、United Nations (2004) Asia-Pacific in Figures 2003。2002年のデータを記載。

(3) 宗教コード：B：仏教，C：キリスト教，E：英国国教会，H：ヒンズー，I：イスラム教，K：カトリック，P：プロテスタント，O：その他（神道、ギリシア正教、ロシア正教、シーク教等）

(4) 出所は、United Nations (2004) Asia-Pacific in Figures 2003。2002年のデータを記載。

(5) 出所については、本文中で述べた方法によって把握したものである。日本については、政府統計とNHKの調査に限定して集計した。なお、NHKの調査は、幼児生活時間調査2003年も含まれる。韓国については、日本と同様に政府統計とKorean Broadcasting System (KBS)、中国については、政府統計で地方レベルの調査（全国レベルの調査はない）を含めた。その他の国については、把握できたすべての調査を含め、また他の国との比較調査は除いて上記の表を作成した。

(6) 検索結果、データを確認できなかったものは「—」で示した。

(7) USSR（ソ連）はロシアに含めた。

(8) 2004年3月に、カンボジア政府統計局で入手した全出版リストには、1993年から2003年までに発行された統計出版物がリストアップされており、その中に生活時間についての調査はないことを確認した。

(9) インドネシア統計局が実施した調査の調査用紙“One Hundred Villages Survey 1998 Social Regulation and Time Allocation Information”を入手。

(10) タイ統計局 Chief of Labor Statistic の Neramit Dhanasakdi 氏へは、大竹美登利氏と訪問し、現在行っている2003年調査の調査表とマニュアルを手に入れた。また、2001年調査の報告書 National Statistical Office, Thailand (2001) The time use survey を購入した。

(11) インタビューの中で Neramit Dhanasakdi 氏は、今後生活時間調査を2年おきに実施する予定だと述べた。

### ⑥検索エンジン Google を使用しての検索<sup>13</sup>

#### ⑦聞き取り調査<sup>14</sup>

以上、七つの方法で、ESCAP 地域の生活時間調査の存在を確認し、収集することとした。

14 2004年8月13日にタイ統計局を訪問し、Chief of Labor Statistic, Neramit Dhanasakdi 氏と面会した。また2004年8月17日、バンコクにある ESCAP を訪問し、ESCAP 統計局総計開発部部長 (Statistics Division, Statistics Development Section Chief) Lene Mikkelsen 氏と面会をした。

### 3. 収集の結果

以上、収集の結果は、ESCAP 地域での生活時間調査の動向は表1にまとめることができる。

ESCAP 地域の国において、特に1990以降生活時間調査の実施が試みられており、これまで先進諸国を中心に進められてきた生活時間統計は、広がりを見せはじめていることが明らかになった。今後、さらにその国の特徴を捉えるために ESCAP 地域諸国内で比較検討を試みるこ

とが必要だと思われるが、データ収集の整備は必ずしも進んでいるとはいえない。そこで、比較検討の際、問題となってくる生活時間行動分類について、ESCAP 地域内でどのような動向があるかを把握する。

#### 4. 生活時間行動分類の考察

上述したように、国連統計局は国連生活時間統計のための試験的行動分類として国際統一生活時間行動分類を開発した<sup>16</sup>。また、*Integrating Unpaid Work into National Policy* の中では、“Structure of the United Nations International Classification of Activities for Time-use Statistics”<sup>16</sup>としてその分類の内容が表2のとおり示されている (UN 2003、225-230)<sup>17</sup>。

本稿では、この“Structure of the United Nations International Classification of Activities For Time-use Statistic”を取り上げ、ヨーロッパ地域での統一分類、Eurostatの分類<sup>18</sup>と比較検討する。

まず、“Structure of the United Nations International Classification of Activities For

Time-use Statistics”の特徴的な点として、労働に関する行動部分については、その分類がより詳細になっており、アンペイドである家事・育児の行動分類については、他と比べると詳細になっていないことである。

生活科学的見地にたてば、家庭生活を中心とする生活構造を把握し、生活の質の向上をさらに追究するために行動分類の検討を進めることが必要であると考えられる。そこで、この分類の家事・育児の部分を取りあげ、これをEurostatの統一分類と比較した表3を以下に示す。

表3は、国連の統一分類、Eurostatの統一分類の順で、家事・育児の分類が詳細になっていることが明白である。

この点については、ESCAP 統計局総計開発部部長 Lene Mikkelsen 氏とのインタビューの際に、「生活時間調査を経済統計のツールとして使用するのか、より社会統計的に利用するかという捉え方の違いが前提にある。一連の国連の分類は、SNA をベースにした行動分類になっており、経済統計の色が濃く、Eurostat の分類は、マクロレベルでない個別事象を反映した分類であり、社会統計としての性格が強い。」とのことであった。

また、単に分類が詳細であれば、よりよく人々の生活構造を把握することができるというわけではない。大高 (1996) が、料理や編み物、ペットの世話など趣味と区別がつかない項目でも、家事・育児に分類していることを指摘したように、Eurostat は、アンペイドワークの基準として、第三者基準を採択し、個人の意識を除外している。しかし、これは国際比較の場合は可能であるが、国内では上手くニーズが合わない場合がある (青野 2000、31)。

以上のことを考え合わせると、社会構造の変化に伴う生活の質の変化は、生活時間の行動分

15 その他 Asa (1978) が、生活時間の国際的な社会指標の作成を試みている (大高 1996)。

16 国連の最新版の分類である。

17 本分類の開発に携わったのは、以下の専門家である。Heidi Arboleda (ESCAP), Crmelita Ericta (National Statistics Office of the Philippines), Margarita Guerrero (United Nations Statistics Division), Indira Hirway (Centre for Development Alternatives, India), Jinho Hur (National Statistical Office, Republic of Korea), Lucita Lazo (Consultant to ESCAP on Policy Development), Hyun-Joo Lee (Ministry of Gender Equality, Republic of Korea), Wilfredo Nuqui (ESCAP), Robert Pember (ILO), Rita Teaotia (State of Gujarat, India), Ofelia C. Valdecanas (Consultant to ESCAP on Advocacy Communication)。

18 ここでの分類は、Survey on the time use activity coding list final draft (Eurostat 2000年4月)を使用した。青野 (2000) の日本語訳は、ヨーロッパ統一生活時間調査行動分類 (欧州分類) としている。以下青野の日本語訳で呼ぶ。なお、ヨーロッパ統一生活時間調査の行動分類 (草案) は、大高 (1996) によって示されている。

表2 生活時間統計のための国連国際行動分類構造 (2003)  
Structure of the United Nations International Classification of Activities for Time-use Statistics, 2003

<p>A 法人企業/準法人企業、非営利団体、行政機関での労働 (フォーマルセクター労働) A Work for corporations/quasi-corporations, non-profit institutions and government (formal sector work)</p> <p>主な活動: 「フォーマルセクター」就業での労働時間 (Core activities: working time in "formal sector" employment)</p> <p>001 主な仕事での労働 (Working time in main job) 002 他の仕事での労働 (Working time in other job) 003 見習い、インターンとしての仕事 (Working time as apprentice, intern) 006 休憩や仕事の中断 (Short breaks and interruptions from work) 008 「フォーマルセクター」での仕事に関連する訓練や研修 (Training and studies in relation to work in the "formal sector") 011 勤務前後の空き時間 (Idle time before/after work) 012 昼食 (Lunch break from work)</p> <p>関連活動: 求職/事業の立ち上げ (Related activities: looking for work/setting up business) 021 「フォーマルセクター」での求職 (Looking for work in the "formal sector") 022 「フォーマルセクター」での事業探しや立ち上げ (Looking for/setting up business in the "formal sector") 031 「フォーマルセクター」での労働に関連する移動 (Travel related to work in the "formal sector")</p> <p>フォーマルセクターでの労働に関連する移動 (Travel related to work in the "formal sector")</p>	
<p>B 第一次生産活動での労働 B Work for household in non-primary production activities</p> <p>主な活動: 第一次生産活動での労働時間 (Core activities: working time in primary production activities)</p> <p>051 農作物や樹木の栽培: 家庭菜園 (Growing of crops and trees; kitchen gardening) 052 農畜の世話; 動物性食品の生産; 畜産業サービス (Farming of animals; production of animal products; animal husbandry services) 053 狩猟、捕獲や毛皮の生産 (Hunting, trapping and production of animal skins) 054 野生産物の収集、伐採と薪集め、他の林業活動 (Gathering of wild products, wood-cutting and gathering firewood and other forestry activities) 055 水産業と養殖業 (Fishing and fish/aquatic farming) 056 鉱業と採石業 (Mining and quarrying) 057 水汲み (Collecting water) 058 世帯内の第一次生産活動での労働に関連する訓練と研修 (Training and studies in relation to work in primary production activities of households) 061 世帯内の第一次生産活動で使われる投入/供給の購入/獲得 (Purchasing/acquiring inputs/supplies used for primary production activities of households) 062 世帯内の第一次生産活動での生産物の販売/処理 (Selling/disposing of outputs of primary production activities of households)</p> <p>関連活動: 求職/事業の立ち上げ (Related activities: looking for work/setting up business) 071 家内企業での第一次生産活動での求職 (Looking for work in primary production activities in household enterprise) 072 家内企業での第一次生産活動での事業探しや立ち上げ (Looking for/setting up business in primary production activities in household enterprise)</p> <p>第一次生産活動に関連する移動 (Travel related to primary production activities)</p> <p>081 第一次生産活動に関連する移動 (Travel related to primary production activities of households)</p>	
<p>C 第一次生産活動以外の労働 C Work for household in non-primary production activities</p> <p>主な活動: 第一次生産以外の活動での労働時間 (Core activities: working time in non-primary production activities)</p> <p>101 食品の加工 (Processing of food products) 102 他の食品生産や飲料作り (Making of other food products and beverages) 103 繊維、衣服、皮と関連生産物の生産 (Making textiles, wearing apparel, leather and associated products) 104 あらゆるタイプの材料を使った工芸品 (Craft-making using all types of materials) 105 たばこの製造と乾燥 (Tobacco preparing and curing) 106 レンガ作成、コンクリートスラブ、中空ブロック、タイルなどの生産 (Making bricks, hollow blocks, tiles etc.) 107 薬草と薬剤製造 (Making herbal and medicinal preparations) 108 世帯内の第一次生産以外の活動での労働に関連する訓練と研修 (Training and studies in relation to work in non-primary production activities of households) 111 世帯内の第一次生産以外の活動で使われる投入と供給の購入/獲得 (Purchasing/acquiring inputs/supplies used for non-primary production activities for households) 112 世帯内の第一次生産以外の活動での生産物の販売/処理 (Selling/disposing of outputs of non-primary production activities of households)</p> <p>関連活動: 求職/事業の立ち上げ (Related activities: looking for work/setting up business)</p>	



121 家内企業での第一次生産以外での活動における求職 (Looking for work in non-primary production activities in household enterprise)  
 122 家内企業での第一次生産以外での活動における事業探しや立ち上げ (Looking for/setting up business in non-primary production activities in household enterprise)  
 第一次生産以外の活動に関連する移動 (Travel related to non-primary production activities)

131 第一次生産以外の活動に関連する移動 (Travel related to non-primary production of household)

**D 収入のための家庭サービス供給の労働**

D Work for household providing services for income

主な活動: 建設行動での労働時間 (Core activities: working time in construction activities)

- 151 自己資産形成のための建設と修理 (Construction and repair for own capital formation)
- 152 建物、道路、ダムと他の建築物の建設と修理 (Construction and repair of buildings, roads, dams and other structures)
- 153 地域で組織された建設と道路、建物、橋、ダムなどの主な修理 (Community-organized construction and major repairs of roads, buildings, bridges, dams etc.)
- 158 家内企業での建設行動の労働に関連する訓練と研修 (Training and studies in relation to work in construction activities in household enterprise)
- 161 家内企業での建設行動の労働に関連する投入/獲得 (Purchasing/acquiring of inputs/supplies for construction activities for household production)

関連活動: 求職/事業の立ち上げ (Related activities: looking for work/setting up business)

- 171 家内企業での建設行動の労働における求職 (Looking for work in construction activities in household enterprise)
- 172 家内企業での建設行動の労働における事業探しや立ち上げ (Looking for/setting up business in construction activities as household enterprise)

建設に関連する移動 (Travel related to construction)

181 建設に関連する移動 (Travel related to construction activities of households)

**E 収入のための家庭サービス供給の労働**

E Work for household providing services for income

主な活動: 収入を伴うサービス供給の労働時間 (Core activities: working time in providing services for income)

- 食品の売買 (Food vending and trading)
- 201 飲食品の製造と販売 (Preparing and selling food and beverage preparations)
- 202 小規模の取引: 訪問販売、路上販売、鷹狩り、(Petty trading; door-to-door vending; street vending; hawking)
- 修理、据付と整備サービス (Providing repair, installation and maintenance services)
- 211 調整、据付、道具のセッティングと整備、道具や機械の修理 (Fitting, installing, tool setting, maintaining and repairing tools and machinery)
- 212 調修 (Repair of vehicles)
- 213 自分の物の修理 (Repair of personal goods)
- 214 世帯の物の修理 (Repair of household goods)
- 商業と専門的サービスの提供 (Providing business and professional services)
- 221 郵便、ねぐらの貸し出しと関連する仕事 (Renting out rooms, sleeping space and associated work)
- 222 金貸しと集金、外貨交換 (Lending and collecting money; foreign exchange)
- 223 タイピング、文書処理、プログラミング、コード化 (Typing, word processing, programming, encoding)
- 224 会計、経理、法的または関連サービス (Accounting, bookkeeping, legal and related services)
- 225 個人指導 (Tutoring)
- 226 医療・歯科サービスの提供 (Provision of medical and dental services)
- 227 看護/治療サービスの提供 (Provision of nursing/therapy services)
- 身の回りの世話のサービス提供 (Providing personal care services)
- 231 身の回りの世話のサービス提供 (Provision of personal care services)
- 232 専門的でない医療の提供 (Provision of non-professional health care)
- 物資や人の輸送 (Transporting goods and passengers)
- 241 物資の輸送 (Transporting goods)
- 242 Transporting passengers
- 賃金を伴う家事サービス (Paid domestic services)
- 251 賃金を伴う家事サービスの提供 (Providing paid domestic services)
- 会議/訓練や研修 (Meetings/training and studies)
- 261 サービス活動に関連する訓練や研修 (Training and studies related to work in service activities)

関連活動: 求職/事業の立ち上げ (Related activities: looking for work/setting up business)

271 家内企業でのサービス活動の労働における求職 (Looking for work in service activities in household enterprise)

収入のためのサービスの提供に関連する移動 (Travel related to providing services for income)

281 収入のためのサービスの提供に関連する移動(Travel related to providing services for income)

F 世帯で最終消費される無報酬家事サービスの提供

F Providing unpaid domestic services for own final use within household

主行動: 不払い家事サービスの提供での労働時間(Core activities: working time in providing unpaid domestic services)

301 食管理(Food management)

302 住まいやその周辺の掃除と維持(Cleaning and upkeep of dwelling and surroundings)

303 自分で行う装飾、整備、小規模な修理(Do-it-yourself decoration, maintenance and small repairs)

304 被服や靴の手入れ(Care of textiles and footwear)

305 家庭管理(Household management)

306 ペットの世話(Pet care)

311 買い物/購入と関連する行動(Shopping for/purchasing of goods and related activities)

312 サービスの購入/活用と関連する行動(Shopping for/availing of services and related activities)

321 サービスの提供に関連する移動(Travel related to provision of unpaid domestic services)

331 不払い家事サービスの提供に関連する移動(Travel related to provision of unpaid domestic services)

G 世帯員への不払い育児・介護の提供

G Providing unpaid caregiving services to household members

主行動: 世帯員への不払い育児・介護の提供での労働時間(Core activities: working time providing unpaid care-giving services to household members)

育児(Childcare)

351 子どもの世話(Caring for children-physical care)

352 子どもの教育、訓練、援助(Teaching, training, helping children)

353 子どもの付き添い(Accompanying children to places)

354 子どものことを考える(消極的世話)(Minding children (passive care))

介護(Adult care)

361 大人の世話: 身体的ケア(Caring for adults: physical care)

362 大人の世話: 精神的援助(Caring for adults: emotional support)

363 大人の付き添い(Accompanying adults to places)

世帯員への不払い育児・介護の提供に関連する移動(Travel related to unpaid care-giving services to household members)

381 世帯員への無報酬の育児・介護の提供に関連する移動(Travel related to unpaid care-giving services to household members)

H コミュニティサービスの提供と他の世帯の手伝い

H Providing community services and help to other households

主行動: コミュニティサービスの提供と他の世帯の援助の労働時間(Core activities: working time providing community services and help to other households)

他の世帯への不払い援助(Unpaid help to other households)

401 他の世帯の手伝いとしての家庭管理(Household maintenance and management as help to other households)

402 他の世帯の手伝いとしての物やサービスの買い物/購入(Shopping for/purchasing of goods and services as help to other households)

403 他の世帯の手伝いとしての建設、住まいや他の関連建物の改築や修理(Construction, renovation and repairs of dwellings and other structures as help to other households)

404 他の世帯の手伝いとしての消費財や家庭用品の修理(Repairs of consumer and household goods as help to other households)

405 他の世帯の手伝いとしての無報酬の事業、農場や就業の援助(Unpaid help in business/farm and employment as help to other households)

406 他の世帯の手伝いとしての育児(Childcare as help to other households)

407 他の世帯の手伝いとしての介護(Adult care as help to other households)

408 他の世帯の手伝いするための移動(Transportation assistance to other households)

地域によって組織されたサービス(Community-organized services)

411 地域によって組織された労働: 協同体のお祝い時の料理(Community-organized work: cooking for collective celebrations, etc.)

412 道路や建物の修理、共有スペースの清掃と準備、道路や市場の清掃(Work on road/building repair, clearing and preparing community land, cleaning streets, markets etc.)

413 地域によって村や他の場所を援助することを組織することやそのための労働をする(Organizing and working on community based assistance to villages, other sub-locations)

414 地域によって家族や個人を援助することを組織することやそのための労働をする(Organizing and working on community based assistance to families and individuals)

組織された不払いボランティアサービス(Organized unpaid volunteer services)

421 組織のためのボランティア(直接個人のためではない)(Volunteer work for organizations (not directly for individuals))

422 組織を通してのボランティア(直接個人へも含む)(Volunteer work through organizations (extended directly to individuals))

関連活動: 会議に参加する (Related activities: attendance in meetings)

431 会議の参加 (Attendance in meetings)

関連活動: 他の地域サービス (Related activities: other community services)

441 市民活動や関連する責任活動への参加 (Involvement in civic and related responsibilities)  
 地域サービスと他の世帯の援助するための移動時間 (Travel related to community services and help to other households)

481 地域サービスと他の世帯の援助するための移動時間 (Travel related to community services and help to other households)

I 学習

(Learning)

主行動: 学習活動に費やした時間 (Core activities: time spent in learning activities)

普通教育 (General education)

501 学校/大学への出席 (School/university attendance)

502 普通教育の場所での休み時間と待ち時間 (Breaks/waiting at place of general education)

503 遠隔教育コース (ビデオ、オーディオ、オンライン)のための自学自習 (Self-study for distance education course work (video, audio, online))

宿題、復習、研究と普通教育に関連する活動 (Homework, course review, research and activities related to general education)

511 宿題、復習、研究と普通教育に関連する活動 (Homework, course review, research related to general education)

補習、ノンフォーマル教育、課外学習 (Additional study, non-formal education and courses during free time)

521 さらになる教育、ノンフォーマル教育、自由時間中のコース (Additional study, non-formal education and courses during free time)

職業/専門の開発訓練や学習 (Career/professional development training and studies)

531 職業/専門の開発訓練や研修 (Career/professional development training and studies)

関連活動: 学習に関連する他の活動 (Related activities: other activities done in relation to learning activities)

571 学習に関連する他の活動 (Other activities done in relation to learning activities)

学習活動のための移動 (Travel related to learning activities)

581 学習活動のための移動 (Travel related to learning)

J 交際と地域参加

(Socializing and community participation)

主行動: 交際と地域参加で費やす時間 (Core activities: time spent in socializing and community participation)

交際とコミュニケーション (Socializing and communication)

601 会話、談話 (Talking, conversing)

602 社交 (Socializing activities)

603 手紙を読む、書く (Reading and writing mail)

604 非社会的/反社会的/否定的社会活動 (Unsocial/anti-social/negative social activities)

地域の文化的/社会的活動への参加 (Participating in community cultural/ social events)

621 文化的/歴史的活動としての地域の祝典への参加 (Participating in community celebrations of cultural/historical events)

622 (非宗教的)結婚式、葬式、誕生、同様の儀式的事柄など地域での儀式や活動 (Participating in community rites/events (non-religious) of weddings, funerals, births and similar rites-of-passage)

623 地域で社会的行事 (音楽、踊り)への参加 (Participating in community social functions (music, dance etc.))

交際と地域参加のための移動 (Travel related to socializing and community participation)

631 交際と地域参加のための移動 (Travel related to socializing and community participation)

K 文化、娯楽、スポーツのイベントやその開催地への参加/訪問

(Attending/visiting cultural, entertainment and sports events/venues)

主行動: 文化、娯楽、スポーツの参加/訪問に費やす時間 (Core activities: time spent attending cultural, entertainment and sports events)

651 博物館、美術館、歴史的/文化的公園、遺跡を訪れる (Visit museum, art gallery, historical/ cultural park, heritage site)

652 映画鑑賞 (Attendance at movies/cinema)

653 劇場、オペラ、バレエ、コンサート鑑賞 (Attendance at theatre, opera, ballet, concerts)

659 他の大衆文化への参加 (Attendance at other specified mass cultural events)

661 動物園、動物公園、植物園、遊園地、フェア、フェスティバル、サーカス、動物ショーへの行く (Attendance/visit to zoo, animal park, botanic garden, amusement centre, fairs, festivals, circuses, animal shows, plant shows)

671 プロのスポーツを観戦する (Attendance at professional sports events)

672 アマチュアスポーツへの参加 (Attendance at amateur sports events)

文化、娯楽、スポーツの参加/訪問のための移動 (Travel related to attending/visiting cultural, entertainment and sports events/venues)

L 趣味、ゲーム、その他の娯楽

L Hobbies, games and other pastime activities

主行動: 視覚的芸術、文芸芸術、趣味としての表現芸術とその他 (Core activities: time spent in visual, literary and performing arts (as hobby) and related courses)

701 視覚的芸術 (Visual arts)

702 文芸芸術 (Literary arts)

703 表現芸術 (踊り、音楽、劇) (Performing arts (dance, music, theatre))

技術的趣味とその他 (Technical hobbies and related courses)

711 技術的趣味とその他 (Technical hobbies and related courses)

ゲーム、他の娯楽、その他 (Playing games and other pastimes and related courses)

721 一人でするゲーム (Solo games)

722 カードゲーム、ボードゲーム (Card games, board games)

723 コンピューターゲーム (ゲームセンター、ビデオゲームを含む) (Computer games (including arcade and video games))

724 親睦的/グループゲーム (Social/group games)

728 キャンブル (Gambling)

趣味、ゲーム、その他の娯楽のための移動 (Travel related to hobbies, games and other pastimes)

731 趣味、ゲーム、その他の娯楽のための移動 (Travel related to hobbies, games and other pastimes)

M 室内と屋外でのスポーツ参加とその他

M Indoor and outdoor sports participation and related courses

主行動: スポーツと屋外活動の参加に費やす時間 (Core activities: time spent participating in sports and outdoor activities)

751 ウォーキングとハイキング: ジョギングとランニング (Walking and hiking, jogging and running)

752 自転車、スキー、スケート (Biking, skating, skateboarding)

753 エアロビクス、ヨガ、ウェイトトレーニングと他のフィットネスプログラム (Aerobics, yoga, weight-training and other fitness programmes)

754 ボールゲーム、一人でするスポーツ (Ball games, individual sports)

755 ボールゲーム、チームでするスポーツ (Ball games, team sports)

756 水中スポーツ (Water sports)

757 冬/氷上/雪上スポーツ (Winter/ice/snow sports)

758 コンタクトスポーツ (Contact sports)

761 キャンプ (Camping)

762 乗馬 (Horseback-riding)

763 トライプ、観光 (Pleasure drives; sightseeing)

室内と屋外でのスポーツ参加とその他のための移動 (Travel related to indoor and outdoor sports participation and related courses)

781 室内と屋外でのスポーツ参加とその他のための移動 (Travel related to indoor and outdoor sports participation and related courses)

N マスメディア

N Mass media

主行動: マスメディアの使用で費やす時間 (Core activities: time spent using mass media)

読む (Reading)

801 読書 (Reading books)

802 雑誌を読む (Reading periodicals)

809 他の特定物を読む (Reading other specified materials)

テレビやラジオを見る/聴く (Watching/listening to television and video)

811 テレビを見る/聴く (Watching/listening to television)

812 ビデオを見る/聴く (Watching/listening to video programmes)

ラジオとオーディオを聴く (Listening to radio and audio devices)

821 ラジオを聴く (Listening to radio programmes)

822 他のオーディオメディアを聴く (Listening to other audio media)

コンピューターを使う (Using computer technology)

831 読書のためにコンピューターを使う (Using computer technology for reading)

832 ビデオ/オーディオのためにコンピュータを使う(Using computer technology for video/audio)  
 833 インターネット検索、ダウンロード、アップロード(Surfing the internet, downloading, uploading)

関連活動: 図書館へ行く(Related activities: visiting library)

841 図書館へ行く(Visiting library)

マスメディアを使用するための移動(Travel related to use of mass media)

O 個人的ケアと管理

O Personal care and maintenance

主行動: 個人的ケアと管理に費やす時間(Core activities: time spent in personal care and maintenance)

睡眠とその他(Sleep and related activities)

901 夜間睡眠/必要不可欠な睡眠(Night sleep/essential sleep)

902 うたたね/昼寝(Incidental sleep/naps)

903 不眠(Sleeplessness)

飲食(Eating and drinking)

911 食事/軽食(Eating meals/snack)

912 飲酒中心の飲食(Drinking other than with meal or snack)

個人衛生とケア(Personal hygiene and care)

921 個人衛生とケア(Personal hygiene and care)

922 自分のための健康管理/医療的ケア(Health/medical care to oneself)

他人から受ける健康管理/医療的ケア(Receiving personal and health/medical care from others)

931 他人から受ける個人的ケア(Receiving personal care from others)

932 他人から受ける健康管理/医療的ケア(Receiving health/medical care from others)

宗教活動(Religious activities)

941 祈る、瞑想と他のインフォーマルな精神的な活動(Private prayer, meditation and other informal spiritual activities)

942 宗教活動への参加(宗教の正式な実践)(Participating in religious activities (formal practice of religion))

休憩、くつろぎに関連する行動(Activities associated with resting, relaxing)

951 何もしない、休憩、くつろぎ(Doing nothing, resting, relaxing)

952 喫煙(Smoking)

953 思索、瞑想、思考、計画(Reflecting/meditating, thinking, planning)

個人的ケアと管理のための移動(Travel related to personal care and maintenance activities)

981 個人的ケアと管理のための移動(Travel related to personal care and maintenance activities)

出所: United Nations (2003) *Integrating Unpaid work into National Policies*. 邦訳は中山節子による。

表3 家事・育児の行動分類比較

Structure of the United Nations International Classification of Activities For Time-use Statistics		Eurostat の行動分類	
F 家庭内で最終消費されるアンペイドワーク	G 育児・介護	3 家事・育児	
主行動 食管理 掃除 日曜大工、修理 被服管理 家庭管理 ペットの世話 買い物(物) 買い物(サービス) アンペイドの家事サービスに関する移動時間	主行動 育児 身体的なケア 教育 付き添い 子どものことを考える 介護 身体的なケア 感情面でのサポート 付き添い 育児・介護に関する移動時間	家事・育児全般 食管理 食管理全般 食事作り 調理 食器洗い 保存 他の食管理に関すること 住管理 住管理全般 家の掃除 庭掃除 暖房と給水 様々な配置 他の住管理に関すること 被服管理 被服管理全般 洗濯 アイロン 手芸、洋裁 他の被服管理に関すること 庭仕事とペットの世話 庭仕事とペットの世話全般 庭仕事 家畜の世話 ペットの世話	犬の散歩 他の庭仕事とペットの世話 建築と修繕 建築と修繕全般 建築と改築 修繕 設備の取り付け・修繕 乗り物の管理 他の建築と修繕 買い物とサービス 買い物とサービス全般 買い物 商業的・管理的サービス 個人的サービス 他の買い物とサービス 家庭管理 家庭管理 育児 育児全般 身体的ケアと指示 教育 読む、子どもと遊ぶ 付き添い 他の育児 介護 介護

類に反映されることが望ましく、引き続き本研究では、この行動分類のこれまでの変遷を整理、分析する。また、本稿では、収集した生活時間調査の中で、各国の具体的調査内容について言及しなかったが、特に東南アジア諸国に着目し、その生活時間行動分類を比較し、今後の動向を考察していきたい。

引用文献

青野守億 (2000) 「アンペイドワーク統計研究の中間報告について」『統計局研究彙報』第58号。  
 大高利之 (1996) 「生活時間調査の行動分類について」『統計局研究彙報』第54号。  
 伊藤セツ、天野寛子、李基栄、王琪廷 (2002) 「東京・ソウル・北京における雇用労働者の生活時間のジェンダー比較」『昭和女子大学女性文化研究所紀要』第28号

- 芝原真紀 (2002) 「タイ王国東北部農村の生活構造における野生動植物採取の位置付け」『東南アジア研究』40 (2).
- 周霜 (2000) 「生活時間の配分から見た日中女性の『労働』」『アジア女性研究』第9号.
- 戸井田幸紀 (2004) 「第1回 ESCAP 統計小委員会に出席して」『統計情報2004』1月号.
- 独立行政法人国際協力機構 (1993) 「インドネシア初の生活時間調査」『国際協力』1月号.
- NHK 放送文化研究所編 (2003) 「多様化する幼児のメディア利用 幼児生活時間調査2003・報告」『放送研究と調査』8月号.
- 林時枝、大田美音 (1995) 「生活時間調査の方法に関する論文紹介」『統計局研究彙報』第53号.
- Central Statistical Office、Thailand (発行年確認できず) *Report of the cultural activity participation and time use survey 1990.*
- Farouk、A. & Ali、Muhammad (1975) *The hard working poor: a survey on how people use their time in Bangladesh*、Bureau of Economic Research、University of Dacca.
- Farouk、A. and Ali、Muhammad (1977) *The hard working poor: a survey on how people use their time in Bangladesh*、Bureau of Economic Research、University of Dacca.
- Farouk、A. (1979) *Time use of rural women: a six-village survey in Bangladesh*、Bureau of Economic Research、University of Dacca.
- National Statistical Office、Thailand (発行年確認できず) *Report of the cultural activity participation and time use survey 1985.*
- National Statistical Office、Thailand (1997) *Report of the cultural activity participation and time use survey 1995.*
- National Statistical Office、Thailand (2001) *The time use survey.*
- United Nations (2003) *Integrating Unpaid work into National Policies.*
- United Nations (2004) *Asia-Pacific in Figures 2003.*

(なかやま せつこ 昭和女子大学大学院生活機構研究科生活機構学専攻 院生)

受理年月日 平成16年9月30日  
 審査終了日 平成16年11月30日